

あの日、最大で高さ5.5メートルの大津波が志津川地区を襲い市街地を壊滅させた(昭和35年5月24日・チリ地震津波)

津波資料展を開催します

◇日時：5月20日(土)～25日(木)

午前9時から午後5時まで

◇場所：南三陸町図書館

昭和35年5月24日早朝、三陸沿岸は南米チリ地震による大津波の被害を受けました。忘れてはいけない津波の様子を写真や記録雑誌などで確認し、津波の体験をしたことがない若者や子どもたちに、語り伝えていきましょう。



津波資料展



国道45号沿いの被害 (㊦十日町)

倒壊家屋、流出した家財道具などが散乱。まだ水が残る通りを船で行く人。船の後ろには水の中を餌を求めている犬。



現在の十日町通り



近所の皆さんが声をかけ合って訓練に参加することで、障害物などがなければ避難路を検討し合うことができ、お年寄りや子どもなど弱者への手助けや、逃げ遅れがないか確認することもできます。

自主防災訓練参加の呼びかけがありましたら、家族みんなで積極的に参加しましょう。そして、訓練を通して、いざというとき、自分や家族を守るためにどうしたら良いか考えてみましょう。

近所の皆さんと声をかけ合って、訓練に参加しましょう！

